



平成 27 年 8 月 4 日(火)増刊 (毎週火曜日)

第 11898 号

昭和 54 年 8 月 1 日第三種郵便物認可

編集・発行

特定非営利活動法人

清水障害者サポートセンター そら

静岡市清水区庵原町 219-18

TEL 054-366-8000 FAX 054-366-7780



8 月のごあいさつ

清水障害者サポートセンターそら
理事長 山本忠広

2015 年(平成 27 年) 7 月 12 日 日曜日
31 頁 静岡 13 版



江川町交差点に新設された横断歩道を渡る田辺信実市長(左)ら。静岡市東区

5 差路の江川町交差点 改良終え渡り初め

静岡

静岡市が J 凡静岡駅近くの江川町交差点(同市東区)で昨年末から進めていた改良工事が終わり、御幸通りの NTT 電通ビル前に新設された横断歩道の利用が 11 日、始まった。この日は田辺信実市長や地元関係

者、子ども連れやベビーカー、車いすの市民ら約 50 人による渡り初めがあった。交差点は旧東海道が交わる 5 差路で、付近には県庁や市役所、駿府城公園、静岡鉄道の新静岡駅、大規模商業施設や商店街が集中す

る。これまで歩行者は地下道を上り下りして横断していたが、高齢者などの負担になっていた。中約 1 億円かけて地下道の昇降口を改修し、歩道道を新設するなど、歩行者の利便性を向上させて中心市街地の回遊性を高めるとしていた。田辺市長は将来、スクランブル交差点にする考えを示している。

田辺市長は「コンパクトな歩いて楽しい町」とあいさつし、車いすで渡った NPO 法人清水障害者サポートセンターそら理事長の

田本忠広さん(50)「清水区在住」は、「ほんの少しの段差でも大変だった。駅周辺に出かけやすくなる」と喜んでた。

本格的な暑さが例年より早く訪れているような気がします。私の体は体温調節ができないのでこの暑さには充分注意をしなければなりません、皆さんも無理はせず、お体にお気をつけください。

7 月 11 日(土) 10 時からペガサート地上イベント広場において「江川町交差点 改修工事 完成式」が行われました。

静岡の町の中心部ということもあり、市長をはじめ多くの地域関係者により華やかに式典が行われました。

以前は地下道を通ってエレベーターで地上に出ていましたが、地下道をよく知らないと自分の居場所やエレベーターの位置がわからず迷ってしまうこともあ

ります。今回、江川町のような大きな交差点で横断歩道化されたことは、私たちが

障害者をはじめ、高齢者・ベビーカーを押す親にとっても便利になるのではないで

しょうか。静岡市全体の道路や建物がフラットにつながるの難しいと思いますが、

徐々にでも中心地からユニバーサルデザイン化されていくことを願いながら行政にも

働きかけていきたいと思ひます。

発行所 東海身体障害者団体定期刊行物協会の名古屋市中区丸の内三十一番四三三 みころセンター四 F 定価五〇円

かいご 介護サービスぞら >

先日、視覚障害者情報支援センターのメールにて、「わくわく！広がる鳴り物(音具)の世界」というイベントのお知らせがあり、鳴り物・音具って何だろう？一般のパーカッションとは違うのかな？と興味をそそれれ 7 月 12 日に参加してきました。それぞれの音具が鳴る仕組みを解説して下さり、セッションにも参加し楽しい時間を過ごしてきました。

世界にはいろいろな音の出る物(音具)がありました。また今まで楽器との認識がなかった赤ちゃんのおもちゃも立派な楽器であること、お祭りの水笛、風鈴や日本駒の「ふ～、ぶーん」と鳴る音も、音の世界であり、また、同じ素材を使った鳴り物も作り方により、音低を変化させることができる、不思議な音の世界に驚きと感動を覚えました。

セッションでは講師の方の取ってくださるリズムに、参加者それぞれが自分で選んだ楽器を合わせでの即興演奏は、とても楽しく気分爽快でした。

通常の楽器ではなくても、音を出し楽しむことは素敵なことだと再確認し、短い時間でしたが幸せなひと時でした。

以前、幼稚園の懇親会でワイングラスに水を入れ、水の量を加減しつつ、音階を作り、指を水で濡らしグラスの口をこすり音を出し、「キラキラ星」を演奏したことを思い出しました。これも音を奏でる遊びのひとつでしょうか？

また、T君と一緒に過ごした時のこと。T君は三保海岸が大好きな散歩コースです。お母様より、その砂が一番好き、とのお話を聞いていました。サラサラな砂を枯葉に落とし、砂が落ちる音を楽しんでいました。きっとどこかの砂よりも三保のサラサラな砂の感触と音が、彼の波長に合っていたのだと思います。人はそれぞれ自分に合った波長があり、音と自然の波長はとても大切なことだと実感しました。

“こんなイベントを知っているよ。”と言う方は是非事務所にお知らせください。お願いします。

暑い、暑い夏です。熱中症や食中毒に注意し、乗り切りましょう。

8月の「ヘルパーつどい」はお休みします。





〈生活介護そら〉

暑中お見舞い申し上げます

みなさま、毎日暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

先日、庭の花壇の花に、うっかりと水をやりそびれたらしょんぼりしていました。「これは大変！」とすぐにたっぷりのお水をあげたら元気になってくれました。

この暑さでは人も植物も多めの水分が必要ですね。

皆さまもこまめに水や麦茶など、飲む時間を作ってくださいね。

さて先日、清水では有名な【七夕まつり】が開催されていきました。雨天が続く中、ちょっとした晴れ間をチャンス！と思い、短い時間でしたが出掛けてきました。多少の雨には降られたもののアーケード内で楽しむ事ができたので良かったです。



【野菜情報】

はじめて実った頃の
トマトが・・・



今ではこんなに
たくさん！！



♪どれみ

あつ 暑い～、あつ 暑すぎます!!^{むつやす}夏休みがスタート!!

おやつにホットケーキ
を作って食べたよ☆



僕のお願い
叶うかな
...?



プール楽しい～!!^{きもち}気持ち
いい!!



かんりしや いかわ けいすけ
管理者 井川 恵介

ホットハート介護サービス



7月の研修会のご報告

7月23日、清水消防署で、救急救命講習会に参加しました。

AED《automated external defibrillator 自動体外式徐細動器》の使い方も
学ぶことが出来ました。

【一時救命処置の手順について】

反応を確認する



反応あり

応急手当、119番通報、止血など



反応なし

大声で叫び応援を呼ぶ 119番通報 AED依頼



呼吸なし



心肺蘇生法(CPR)

直ちに胸骨圧迫開始。強く、速く(100回/分)を絶え間なく!

AED装着。電気ショックが必要かどうか解析を始めます。→電気ショック!

その後も救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に呼吸やしづさが認められるまで心肺蘇生法(CPR)を続けます。

【ヘルパーの感想】

実技はとても難しかったです、積極的に行動できればと思います。

前回も講習を受けましたが、さらに理解が深まって大変有意義でした。

AEDの使い方を勉強できて良かったです。しり込みすることなく救命処置を行えると思います。

※ 8月の研修会はお休みです。

ホットハート利用者様の川柳コーナー

～川柳～

盆灯ろう 見事に流れる 巴川

九十九折 八十路の半ば 一句よむ

大久保 英子 様



乗っている? 主治医が尋ねる マイポルシェ

…(セニアカーをポルシェと言う主治医)

願いこめ 何年ぶりの流れ星

じいさん 様



(編集担当・大澤)

内容のお問い合わせ・稲葉)

居宅介護支援 ホットハート

皆様、いつも機関誌を読んでいただき、ありがとうございます。

我が家の横には大きな桜の木があります。蝉の声が聞こえると・・・その日のテレビで梅雨明け宣言があります。自然の力はすごいな～と毎年感じる瞬間です。

先日、国道 5 2 号線を芝川方面に入り、富士宮に抜ける県道 7 5 号線の途中の山の中にある西山本門寺を訪れました。以前、小さな案内板に誘われて訪れてから、私のお気に入りのパワースポットとなっています。

織田信長の首塚があり、西山本門寺まで持ち帰り柗(ひいらぎ)を植え首塚として葬ったといわれ、その柗の推定樹齢は 4 5 0 年～5 0 0 年だそうです。

一般的には、本能寺で明智光秀に襲われ、自ら寺に火を放ち、能を踊りながら亡くなり遺体は出てこなかった！骨まで燃えてしまった！密かに遠くまで逃げた！と、ドラマチックに脚色されているのですが・・・。実際に、ここに葬られていたとしたら、ミステリーですよ～。

私は、柗より参道を歩いて本堂に向かう両脇にある、3 本銀杏(いちょう)の木の方が好きです。樹齢 3 0 0 年とも言われ、本門寺を守るように立っています。銀杏の葉の間から、守られるようにして緑の銀杏(ぎんなん)も見えました。

1 1 月には、「信長公黄葉まつり」があり、沢山の出店があつてにぎわうようです。黄葉した大銀杏と鐘楼の風景が美しく、「琴の演奏」「大道芸」「火縄銃演武」など催しも多く、今年は出掛けてみようかな！と思っています。普段は、本当に静かな空間です。皆さんも、良かったら一度行って見て下さい。



ケアマネジャー 松下 みどり

しづおかしいたくじぎょう しょうがいしゃどうだんしえん
〈静岡市委託事業 障害者相談支援センター〉

しょうがいしゃどうだんしえん じりつしえん
障害者相談支援センター 自立支援プログラム



いっばんじょうしきこうざ ぼーと
「パソコンの一般常識講座 Part1」

し 知っているようで知らないパソコンや携帯電話のあれこれ！！
インターネット・セキュリティ・迷惑サイト・対策 などなど！！
き し あんしん つか
聞いて・知って、安心して使いこなそう！！



にちじ
日時： 平成 27 年 8 月 20 日 (木) 16:30~18:00

ばしょ
場所： 清水障害者サポートセンターそら (清水区庵原町 219-18)

こうし
講師： 伊藤 豊さん (悠遊パソコン倶楽部 代表)

ていじん
定員： 20 人 先着順

たいしょう
対象： どなたでも

もうしこ
お申込み： チラシ裏面の 申し込み書 にて FAX 又は 電話 でお願ひします

といあわ
お問合せ： 相談担当 萩原・深澤 まで

TEL : 054-366-7781 FAX 054-366-7780

メール： mail@n-sora.org

ホームページ： http://n-sora.org

しょうがいふくし
障害福祉サービス を知ってみよう！ NO. 10

しょうがいふくし
障害福祉サービス《障害者総合支援法》編のご紹介です。

ちいきせいかつ いこう む しえん
地域生活への移行に向けた支援として、地域相談支援があります。

ちいきいこうしえん
【地域移行支援】

にゅうしょしせつ せいしんかびょういん たいしょ たいいん ちいき せいかつ いこう じゅうてんてき
入所施設や精神科病院などから退所・退院し、地域における生活に移行するため重点的な
しえん ひつよう もの たい じゅうきよ かくほ せいかつ いこう かつどう かん そうだん
支援を必要とする者に対して、住居の確保やその生活に移行するための活動に関する相談その
た ひつよう しえん おこな
他の必要な支援を行います。

ちいまでいちやくしえん
【地域定着支援】

にゅうしょしせつ せいしんかびょういん たいしょ たいいん ひとりぐらし いこう しゃ たい じょうじ
入所施設や精神科病院などから退所・退院し一人暮らしに移行した者などに対して、常時の
れんらくたいせい かくほ きんきゆうじ ひつよう しえん おこな ちいきせいかつ けいぞく ひつよう
連絡体制を確保し緊急時には必要な支援を行うなど、地域生活を継続していくために必要な
しえん おこな
支援を行います。

くわ そうだんたんとう はぎわら ふかざわ と あ
* 詳しくは、相談担当 萩原・深澤までお問い合わせください。(TEL:054-366-7781)



レレレ物語

さんぶん だいいちわ
三分の第一話

巴川龍之介

インドの話です。

昔の昔、大むかし、ナルトモスクにはナルト様と言う偉い悟りを開いたお坊さんが居ました。そのナルト様の身の回りの世話をする弟子が十五人ぐらい居た頃でした。ナルト様の弟子の中で馬鹿でマヌケでおまけに口の臭いレレレと言う名前のおとこが居ました。

そのレレレは歯を磨かない男だったので、いつもいつも口が強烈に臭くて たまりません。だからレレレの回りに誰も人が近寄りません。

ある時、悟りを開いていたので、ナルト様はモスクの中で横になられていましたが（インドでは悟りのポーズは横になる事だった [ねはん像]）、むっくりと起きだし、突然モスクから出てすぐの階段の所で立ち、大きな太い声でお経を唱え始めた後、説教を言いだしたので回りの庭で、洗濯、草取り、薪割りとかしていた弟子達は慌てて仕事をすぐに止め、説教を聞く為ナルト様の回りを囲んだ。でもその中に例の口の臭い弟子のレレレも居ました。

ナルト様も臭くて臭くて たまりません。でも、ナルト様は偉いお坊さんだったので、お前は臭いからあっちへ行けとかは言えず困って、なんとかレレレを自分から遠ざけようと思い、ナルト様はレレレに嘘の特別命令を出したのです。それは、「私は少し用事で出掛けたいので歩きやすいようにモスクの前の道を掃いといてくれ」でした。

●●● はいくぴあ・エイトからのお知らせ ●●●

◆龍之介です。今月のお題は「残暑」と「トンボ」です。皆様も俳句を作ってきてください。今月は、かき氷が食べられるかもしれませんよ(笑)

◆今月の俳句教室予定

日時：8月24日(月) 13:30~15:00

場所：はーとびあ清水 1階ビューロー

講師：青柳八風先生 会費：500円

お申込み・お問合せ：m.32518-32518@docomo.ne.jp

担当者：巴川龍之介まで

※当日、いきなり来てくれても構いません。



【編集担当者より】

“夏”真っ盛り！セミが元気に鳴いています。クマゼミやアブラゼミ…、ヒグラシの鳴き声に代わる頃が待ち遠しいですね。どうぞ夏の楽しい思い出をたくさん作ってください。

* すべてのお問い合わせは、「清水障害者サポートセンターそら」までお願いします。

TEL 054-366-8000 《代表》 FAX 054-366-7780

http://n-sora.org

Email: mail@n-sora.org